

「三股プライド」 ～心と形を整える～

令和5年6月2日(金) NO7 文責 木下^{きした} 文秋^{ふみあき}

夏の大会 ～ 人生が変わるかもしれない大きなチャンス

「夏の大会で人生が変わるかもしれない人もいるんだよ」水曜日の夏の総合大会壮行会で櫻田先生が発した言葉です。「人生が変わるかもしれない」とはどんな意味でしょうか。ひとつは、そのまま高校の選択肢に大きな影響を与えることになるかもしれないということです。夏の大会でのプレーが、審判をしている高校の先生や、協会の方の目を引くことになれば、「三股中にあんな選手がいた」ということになります。結果、その競技の強豪校に進学してそのまま競技を続ける人もいるでしょう。もうひとつは、夏の大会で大きな自信を付ける人。結果はともかく、3年間積み上げてきたものや、多くの人に支えられてきたことに熱い思いを寄せながら、自分自身やり切ったという満足感で終わられる人。いわゆる完全燃焼できた人。こんな人は大会後の生活に大きな後押しをもらうこととなります。水曜日に水泳競技がすでにスタートしており、今週末は陸上競技と男女バレーが行われ、再来週は残り殆どの競技が出番を待ちます。いよいよです。

迷うことなく

私が壮行会で生徒に話をしたのですが、最後のプレーですから「迷うことなく」思い切ってプレーしてほしいと願います。私もずっと球技をしてきた人間ですが、今思えばずっと攻めてなかったなと反省します。ボールをもらったらいつもパスすることを考えていました。「何でそのまま走らなかったんだろう」と今不思議に思います。結果を気にしてばかりで前に進めていなかったんだなと思います。生徒の皆さんには、どんな種目でも「打つか打たないか、投げるか投げないか」いろんなシーンで迷うことが多いと思いますが、どんどん攻めてください。自分がイメージしているプレーに挑戦してみてください。やりたい放題することを勧めているわけではありません。大事なことは、3年間で身に付けた技術と積み上げてきた部活動への思いを精一杯表現してほしいと思うのです。それが、迷うことなくプレーすることだと思います。保護者の皆様も、送迎や弁当作りでご苦労されたと思います。勝負も大事ですが、一生懸命なプレーを応援していただけると幸いです。

